

UD 参考文献

書籍・論文

- 青木直子(2013). 『外国語学習アドバイジング』 Kindle 版.
- 東洋(2001). 『子どもの能力と教育評価』 第2版. 東京: 東京大学出版.
- あべ・やすし(2015). 『ことばのバリアフリー 情報保障とコミュニケーションの障害学』 東京: 生活書院.
- 阿部利彦(編) 川上康則・片岡寛仁・上條大志・久本卓人(2015). 『通常学級のユニバーサルデザイン プラン Zero2 授業編』 第2版. 東京: 東京大学出版
- 新井英靖(2016). 『アクション・リサーチでつくるインクルーシブ教育 - 「楽しく・みんなで・学ぶ」 ために -』 . 京都: ミネルヴァ書房.
- 石黒広昭(2004). 「フィールドの学としての日本語教育実践研究」. 『日本語教育』 120号, pp.1-11.
- 石原孝二(編) (2013). 『当事者研究の研究』 東京: 医学書院.
- 伊藤嘉一・小林省三(編著) (2011). 『「特別支援外国語活動」のすすめ方』 . 東京: 図書文化社.
- 伊藤良子(2016) 「インクルーシブ教育におけるユニバーサルデザインとは?」, 『東京学芸大学教職大学院年報』 第4号, pp. 13-23.
- 奥村智人・若宮英司著、玉井浩監修(2010). 『学習につまづく子どもの見る力-視力がよいのに見る力が弱い原因とその支援』 . 東京: 明治図書出版.
- 尾辻恵美(2011). 「メトロリンガリズムと日本語教育; 言語文化の境界線と言語能力」. 『リテラシーズ』 9, pp.21-30.
- 小貫悟(2015) 「特別支援教育と英語教育のユニバーサルデザイン化」, 『英語教育』 2015年3月号(特集 外国語教育を取り巻く潮流), 大修館書店.
- 小貫悟・桂聖(2014). 『授業のユニバーサルデザイン入門-どの子も楽しく「わかる・できる」授業の作り方-』 . 東京: 東洋館出版社.
- 片岡美華(2014) 「ユニバーサルデザイン教育と特別支援教育の関係性についての一考察」, 『鹿児島大学教育学部研究紀要』 教育科学編 66巻, pp. 21-32.
- 加藤悦子・庭野公恵(2016) 「ユニバーサルデザインの視点を取り入れた授業作り-国語科における実践から-」, 『植草学園大学研究紀要』 第8巻, pp. 113-122
- かどや ひでのり・あべ やすし(2010). 『識字の社会言語学』 . 東京: 生活書院.
- 川上郁雄(編) (2017). 『公共日本語教育学』 . 東京: くろしお出版.
- 小林省三(2011). 『特別支援教育と外国語活動-わかくさ学級の子どもたち』 . 東

- 京：教育出版.
- 齊藤道雄(2016). 『手話を生きる；少数言語が多数派日本語と出会うところで』.
東京：みすず書房.
- 櫻井千穂・枝川あゆみ(2008). 「SIOP(Sheltered Instruction Observation Protocol)を活用した外国人児童に対する授業実践と授業分析の試み」, 『日本語・日本文化研究』(18), pp.95-104.
- 佐々木倫子(編)(2014). 『マイノリティの社会参加 障害者と多様なリテラシー』. 東京：くろしお出版.
- 佐々木倫子(編)(2012). 『ろう者から見た「多文化共生」もうひとつの言語的マイノリティ』. 東京：ココ出版.
- 佐藤慎司・佐伯胖(編)(2017). 『かかわることば』. 東京：東京大学出版会.
- 佐藤慎司・熊谷由理(編)(2014). 『異文化コミュニケーション能力を問う；超文化コミュニケーション力をめざして』. 東京：ココ出版.
- 佐藤 浩章(編)(2017)『講義法』〈シリーズ大学の教授法 2〉. 東京：玉川大学出版部 . ※とくに→第8章「多様な学生に教える」
- 田頭未希(2016). 「聴覚障がいを持つ学生への情報保障を考慮した英語授業」.
東海大学国際教育センター所報 ??
- 高橋知音(編著)(2016). 『発達障害のある大学生への支援』. 東京：金子書房.
- 田上美由紀・猪狩恵美子(2017) 「日本におけるユニバーサルデザイン教育をめぐる研究動向 - インクルーシブ教育の実現を目指した通常学級改革の視点から -」, 『福岡女学院大学大学院紀要 発達教育学』第3号, pp. 19-26
- 竹村和浩(2017)『スマートインクルージョンという発想』 good book
- 舘岡洋子(編)(2015). 『日本語教育のための質的研究入門』. 東京：ココ出版.
- 中西正司・上野千鶴子(2003). 『当事者主権』. 東京：岩波書店.
- 西岡加名恵・石井英真・田中耕治(編)(2015). 『新しい教育評価入門』東京：有斐閣.
- 本田恵子(2006). 『脳科学を生かした授業をつくる-子どもが生き生きと学ぶために』東京：C.S.L.学習評価研究所.
- 本田恵子・荒川信行・遠田将大・鴨川光・塚原望(2014). 『インクルーシブ教育で個性を育てる 脳科学を活かした授業改善のポイントと実践例』.東京：梧桐書院.
- ハワード・ガードナー著、黒上晴夫訳(2003)『多元的知能の世界-MI理論の活用と可能性』. 大阪/東京：日本文教出版.

- 細川英雄・三代純平編(2014). 『実践研究は何を目指すかー日本語教育における実践研究の意味と可能性ー』. ココ出版.
- 松本敏治(2017). 『自閉症は津軽弁を話さない: 自閉スペクトラム症のことばの謎を読み解く』. 東京: 福村出版.
- 村上加代子 (2015). 「特別支援教育向けの教材開発」, 『英語教育』2015年10月号 (特集1 英語教師の教材道具箱), 大修館書店.
- 村上加代子 (2017) 「『特別』でなくなった特別支援教育 - 10年を振り返って」, 『英語教育』2017年9月号, 大修館書店.
- 山元薫 (2016) 「特別支援教育における授業のユニバーサルデザイン化の意義」, 『静岡大学教育学部研究報告』教科教育学篇 47, pp. 67-76
- リヒテルズ直子・苫野一徳(2016). 『公教育をイチから考えよう』. 東京: 日本評論社.

- Echevarria, J., M. Vogt & D. J. Short. (2016). *Making content comprehensible for English learners: The SIOP model. (5th ed.)* Pearson.
- Robinson, P. (2002). *Individual Differences and Instructed Language Learning*. Amsterdam; Philadelphia, PA, : J. Benjamins Publishing.
- Shane, N. Phillipson(2007). *Learning Diversity in the Chinese Classroom Contexts and Practice for Students with Special Needs*. Hong Kong. Hong Kong University Press.

●月刊誌『英語教育』大修館書店の連載●

●村上加代子 (2013. 4~2014. 3)

「特別支援教育の現場から チャレンジ教室の子どもたち」

- 第1回 「困っている子」に寄り添う
- 第2回 ディスレクシアと英語学習
- 第3回 躓かせないためのアセスメント(1) -学習状況の把握
- 第4回 躓かせないためのアセスメント(2) -適切な学習環境を作る
- 第5回 集中できないAくんのケース(1)
- 第6回 行動と家庭学習の支援 -集中できないAくんのケース(2)
- 第7回 読み書きの指導 -集中できないAくんのケース(3)
- 第8回 心理アセスメントを生かした指導とは
- 第9回 継次処理と同時処理

第10回 その子の学び方で教えるということ

第11回 タイプ別・配慮の具体例

第12回 英語における合理的配慮とは

●三浦優生・角田麻里・荻田知則・中山晃（2014.4～2015.3）

「ユニバーサルデザインの外国語活動へ 特別支援学級での実践から」

第1回 児童の特性を理解する

第2回 ICTを活用した実践事例

第3回 自立活動と接点をもった外国語活動の実践事例

第4回 表情と感情の一致を目指した実践例

第5回 合同学級での外国語活動

第6回 特別支援教育の考えを生かした、通常学級での外国語活動

●村上加代子（2015.4～2015.9）

「特別支援教育に学ぶ英語の指導技術」

第1回 アルファベットの読み書き指導

第2回 入門機における読み書きの指導

第3回 「聞くこと・話すこと」の指導

第4回 「読むこと」の指導

第5回 「書くこと」の指導

第6回 文法の指導

●「合理的配慮」とはなにか（2015.10～2016.3）

第1回 「合理的配慮」の導入の背景と教育現場での対応（藤本裕人）

第2回 視覚障害のある児童生徒に対する合理的配慮（田中良広）

第3回 聴覚障害のある児童生徒に対する合理的配慮（藤本裕人）

第4回 言語障害のある児童生徒に対する合理的配慮（牧野泰美）

第5回 識字障害のある児童生徒に対する合理的配慮（小林倫代）

第6回 発達障害のある児童生徒に対する合理的配慮（伊藤由美）

●「聴覚・視覚に障害のある学習者への英語教育」（2016.4～2016.9）

第1回 大学の場合（聴覚）（松藤みどり）

第2回 高校の場合（聴覚）（松藤みどり）

第3回 中学校の場合（聴覚）（松藤みどり）

第4回 小学校の場合（聴覚）（松藤みどり）

第5回 視覚障害者に対する指導（大学教育を中心に）（太田智加子）

第6回 視覚障害者の英語資格試験対策 -TOEIC を中心に（太田智加子）

●難波寿和（2017.4～2017.9）

「授業で活かしたい発達障害の声」

第1回 学校で困ったこと

第2回 中学時代を振り返って

第3回 英語の授業を振り返り

第4回 当事者に聞く英語の理解

第5回 英語教育で行える合理的配慮

第6回 最後に私が伝えたかったこと

●高橋智（2017.10～2018.3）

「当事者研究から考える発達障害のある学習者への支援」

第1回 「給食が食べられない」背景にある発達の特徴

第2回 授業中眠ってばかりいるには訳がある?!

第3回 感覚が鋭敏でとても疲れやすい（上）

第4回 感覚が鋭敏でとても疲れやすい（下）

第5回 手先だけでなく体全体が不器用（上）

第6回 手先だけでなく体全体が不器用（下）

リソース・講義など

UDL を学ぶことができる講義動画

北海道大学オープンコースウェア 講義動画

「学びのユニバーサル・デザイン入門」（2015）

<https://ocw.hokudai.ac.jp/lecture/udl-2015>

（第2回 学びのユニバーサル・デザインとは1/3～3/3を参照）

NHK 発達障害プロジェクト

<http://www1.nhk.or.jp/asaichi/hattatsu/>

認知科学と学習の原理・応用（チャプター4）

<http://www.ihe.tohoku.ac.jp/CPD/PDPonline/archive/detail.php?id=12&chap>

[ter=4](#)

バリバラ 「学生の発達障害」 学習障害、難読症

<https://www.youtube.com/watch?v=iqOMICo5HJY&feature=youtu.be>

Scaffolding Students to Tell their Language Learning History in Language Advising (Aoki)

<https://salcnews.wordpress.com/2017/06/23/guest-lecture-by-professor-naoko-aoki-july-18-2017/>

DAISY とは、Digital Accessible Information SYstem の略「アクセシブルな情報システム」

<http://www.dinf.ne.jp/doc/daisy/about/>

日本中国語学会「情報マイノリティ全般に対応しよう」

<http://www.chilin.jp/dz/dz2.html>

<http://www.chilin.jp/dz/dz2.html#divide>

日本学生支援機構(JASSO) (2009). 『障害学生修学支援事例集』.

http://www.jasso.go.jp/gakusei/tokubetsu_shien/guide_kyouzai/chokaku_dvd/iinkai.html#zirei

[最終確認: 2018.03.01]

日本学生支援機構(JASSO) (2013). 『教職員のための障害学生修学支援ガイド』(平成 26 年度改訂版)

http://www.jasso.go.jp/gakusei/tokubetsu_shien/guide_kyouzai/guide/index.html#guide_pdf

[最終確認: 2018.03.01]

映画など

映画「みんなの学校」

<http://minna-movie.jp/jyouei.php>

映画『バベルの学校』

<http://unitedpeople.jp/babel/>

機関・団体

神奈川県 LD 協会

<http://www.246.ne.jp/~kanald/index.html>

<http://www.246.ne.jp/~kanald/seminar.html#program>

[研修資料](#)

学習障害と英語指導を考える

<http://blog.goo.ne.jp/itkayoko>

[英語教育ユニバーサルデザイン研究会](#)

<https://www.manabishien-english.jp/>

UDL (学びのユニバーサルデザイン) 情報センター

<http://www.andante-nishiogi.com/udl/>

催し物・研究発表など

「未来の先生」展 2017

<http://www.mirai-sensei.org/>

聴覚障害学生の語学教育のイコールアクセスを考える

http://www.tsukuba-tech.ac.jp/assets/files/announcement/2017_1st/ntut_2017072502.pdf

読字障害を持つ児童への英語指導について／板垣静香（関西学院大学）

http://www.let-kansai.org/htdocs/index.php?key=jol1x8oa6-100#_100

学び支援の会第一回シンポジウム

<http://blog.goo.ne.jp/itkayoko/e/61584b55f7675e66923f3fa8daac3c7d>

メディアによる記事・コラムなど

まるで村八分のような学校の「クラス」は、もういらぬ

<https://headlines.yahoo.co.jp/article?a=20170605-00005830-besttimes-soci&p=1>

「体育が嫌なのは恥をかかされるから」

http://www.huffingtonpost.jp/2017/06/02/sports-taiiku_n_16928382.html

“ダークペダゴジー（闇の教授法）”

<http://synodos.jp/education/19720>

子供の学力の新観点「思考コード」を知っていますか？

<https://www.syutoken-mosi.co.jp/column/entry/entry000668.php>

自閉症・発達障害をあきらめない

http://yotsuyagakuin-ryoiku.com/lp/sp/?utm_source=gd&utm_medium=cpc&utm_campaign=rm_sp&gclid=CJLW59D2gtUCFRgFKgodcZwC9w

急拡大する「発達障害ビジネス その功と罪」

<http://gendai.ismedia.jp/articles/-/52401>

なぜアメリカでは障がい者を弱者と呼ばないのか

http://www.huffingtonpost.jp/yumiko-sato/handicap-difference-japan-usa_b_17633392.html

脳と心の再生カンファレンス（発達障害の人と良い関係を保つコツ）

<https://mainichi.jp/premier/health/articles/20170801/med/00m/010/003000c>

『光とともに…』新装版が伝える自閉症児と家族の生きる物語

<https://h-navi.jp/column/article/35026295>

出処不明

津田英二「当事者性を育てる」, pp.95-104.

<http://www2.kobe-u.ac.jp/~zda/07sympo/1-12.pdf>・search=%27（閲覧日 2018年3月1日）